



食品ロス削減をテーマとした東京大学との取り組みの様子

社会に笑顔

地域に根ざした社会貢献活動への取り組み

それぞれの国や地域の皆さまと連携し、持続可能な社会の実現と皆さまの笑顔に貢献します。

2 気候をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

12 つくる責任 つかう責任

「社会に笑顔」への取り組みの詳細につきましては、下記アドレスからご覧いただけます。
<https://www.maruchan.co.jp/csr/society/fundraising/>

主な取り組み

- 1 食品ロスの削減
- 2 地域社会へのCSR活動
- 3 持続可能な資材の調達

食品ロスの削減

東洋水産グループでは、食品ロスの削減に向けて、様々な取り組みを行っています。科学的な保存試験の結果に基づき、調味料やフリーズドライスープ、チルド麺商品の一部の賞味期限の延長や年月表示の実施をしています。他にも、ご家庭の冷蔵庫で余りがちな野菜などの常備食材の消費を促進する商品を開発しています。また、製造上のロスをなくす取り組みを日々行うとともに、商品在庫についても、より精度の高い生産・在庫管理の実施や、フードバンクや子ども食堂への提供を行っています。商品開発、製造、流通、家庭、それぞれの段階で食品ロス削減に貢献する取り組みを進めています。

賞味期限を延長した商品の一例

<p>北の味わい ざるラーメン 和風つゆ 2人前</p> <p>賞味期限 21日 → 30日</p> <p>9日延長</p>	<p>素材のチカラ もずくスープ 5食入</p> <p>賞味期限 12ヶ月 → 18ヶ月</p> <p>6ヶ月延長</p>	<p>お鍋にポン キムチ鍋つゆ</p> <p>賞味期限 8ヶ月 → 10ヶ月</p> <p>2ヶ月延長</p>
---	--	--

地域社会へのCSR活動

近隣地域の方を対象とした工場見学の受け入れ、事業所近隣での清掃活動やスポーツなどのイベントの支援や協賛などを行っています。また、各事業所と地方自治体と、パートナーシップ協定や災害時協定、災害時の緊急避難場所の提供などの取り組みを行っています。例えば、関東工場では、所在地の群馬県館林市と「災害時における物資供給等に関する協定」を締結し、災害時の救援物資支援や、水害等の災害発生時に工場管理棟を避難場所として提供する協定を結んでいます。また、メキシコのMARUCHAN DE MEXICO, S.A.DE C.V.では、2006年度から毎年、青少年育成のために活動しているボーイスカウト団体に寄付を行い、活動をサポートしています。2020年度は初めて同団体のアートイベント(オンラインにて開催)に参加しました。イベントでは、当社が行っているリサイクルアートキャンペーン「SOPART(ソパアート)」を紹介し、当社商品のパッケージを活用したアート作品の作り方を実演しました。



当社商品パッケージを使用したリサイクルアート作品

持続可能な資材の調達

環境・社会・人権等に配慮した持続可能な資材の調達として、国内外でパーム油、水産原料と紙資源から取り組みを開始しています。パーム油については2019年1月に東洋水産グループとしてRSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議)に加盟し、2020年度には、米国のMARUCHAN, INC.が使用するパーム油をRSPO認証品*へ切り替えました。また、ディア工場でRSPOサプライチェーン認証を取得し、国内においても(株)酒悦 房総工場で同認証を取得しました。2030年度末を目標に持続可能なパーム油への切り替えを目指し、今後もサプライチェーン認証の取得事業所を拡大していきます。海洋資源の持続可能性についても取り組んでいます。水産資源保全と海洋環境保全を目的として漁業管理されたMSC認証原料を取り扱っています。2020年度は米国のグループ会社であるPAC-MARU, INC.で買い付ける鮭鱒卵の内、約90%がMSC認証を受けた原料となっています。紙資源についても商品の梱包に使う段ボールや紙製のパッケージの一部をFSC認証紙に切り替えています。

*ブック&クリーム方式による認証



2020年度にサプライチェーン認証を取得したMARUCHAN, INC. ディア工場